

---

# 初えっち

shinji

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

初えっち

### 【Nコード】

N5662C

### 【作者名】

shinji

### 【あらすじ】

ごく普通の高校1年生山田拓斗。彼女がいた経験もなく、もちろんH経験もなし。そんな彼にもついに初カノが！！！！その彼女と拓斗の関係はやらしい方向へ！！！！青春とHを描いた小説です。

## 第1話：これがスタート

僕は高校一年だ。名前は山田拓斗。

まだHの経験もなかった。オナニーばかりをしていた。

しかし、オナニーだけでは、ものたりなかった。

そんなある日、僕は学校の裏庭で同じクラスの中井みきという女の人に告白された。

「山田君。私、ずっと好きだったの。付き合ってくれない？」

僕は迷った。なぜならこの子とは、二回ほどしか喋った事がなかったからだ。

しかも少し不良っぽく、話も合いそうになかった。

でも、顔はとても可愛く、目も大きい。芸能界に入れそうな顔だった。

胸は普通のサイズだったが、見たところいい形をしている。

スカートは短く、お尻も少し大きめで触りたくなる感じだった。

僕は「いいよ。」と優しく行った。

彼女はうれしそうに笑みを浮かべた

そして、何日かメールのやり取りをして、いつの間にかとてもいい感じになっていた。

そして学校で僕は彼女に「Hしない？」と言ってみた。

すると、彼女は急に僕の手を握り、体育館倉庫の方へ連れていった。

「みき、どうしたの？」僕は聞いてみた。

彼女は倉庫の内側の鍵を閉め、テレながらこう言った。

「いま、ここでHしよう。」

第2話へ続く

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5662c/>

---

初えっち

2010年10月9日08時23分発行